

2014年5月15日

新日鐵住金株式会社

## 高降伏点外法一定H形鋼「ハイパービーム VE<sup>®</sup>/NSYP<sup>®</sup>345B」が採用拡大中

新日鐵住金株式会社（代表取締役社長：進藤 孝生 以下、「当社」）は、設計基準強度を 345N/mm<sup>2</sup>まで高めた 490N 級鋼の「ハイパービーム VE<sup>®</sup>/NSYP<sup>®</sup>345B」を、関西地区に新設される「SGリアルティ舞洲」、  
「(仮称)ニチレイ・ロジスティクス関西 咲洲物流センター」などの物流倉庫で受注致しました。いずれも本鋼材を梁に採用することで、より経済的で、高い耐震性を確保した設計が可能になりました。

### 採用プロジェクト概要

#### ■ SGリアルティ舞洲

- ・所在地 : 大阪市此花区北港白津 2-1-22
- ・建築規模 : 延床面積 111,798 m<sup>2</sup>、地上 6 階建
- ・構造 : S 造
- ・施主 : SGリアルティ株式会社
- ・設計・施工 : 株式会社熊谷組



#### ■ (仮称)ニチレイ・ロジスティクス関西 咲洲物流センター

- ・所在地 : 大阪市住之江区南港中
- ・建築規模 : 延床面積 35,445 m<sup>2</sup>、地上 6 階建
- ・構造 : 柱 RC 梁 S 造/免震構造
- ・施主 : 株式会社ニチレイロジグループ本社
- ・設計・施工 : 清水建設株式会社



「ハイパービーム VE<sup>®</sup>/NSYP<sup>®</sup>345B」は建築構造用圧延鋼材（JIS G3136）SN490B よりも設計基準強度 F 値を 20N/mm<sup>2</sup>高めた 490N 級のハイパービーム<sup>®</sup>で、鋼材重量を従来比約 5%低減することが可能であり、2012 年 9 月の初出荷以来、物流倉庫を中心に 9 件（累積販売量：約 1.5 万トン）の建物に採用されております。

当社は、建築構造用圧延鋼材（SN 鋼）と同等の塑性変形性能を有するとともに、経済性に優れ、高い耐震性を確保した設計が可能となるなど多くの利点を持つ高降伏点外法一定 H 形鋼の提供を通じて、社会基盤整備をはじめ国土強靱化にも貢献して参ります。

### (お問い合わせ先)

新日鐵住金（株） 本社 総務部広報センター

TEL : 03-6867-5807

TEL : 03-6867-2146

建材開発技術部建築建材技術室

TEL : 03-6867-6385

大阪支社 建材開発技術室

TEL : 06-6220-5786

以 上